

## 宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確報値）

（令和4年1月13日実施）

### 1 生息数及び構成比

種類	羽数：羽	構成比：%	備考
ガン類	187,189	72.8	過去 4 番目
ハクチョウ類	16,241	6.3	過去 3 番目
カモ類	53,768	20.9	過去 14 番目
計	257,198	100.0	過去 5 番目

※ 1月調査は昭和44年度から実施しており、今年度は53回目となる。

### 2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
令和4年1月13日	187,189	16,241	53,768	257,198
令和3年1月14日	95,345	13,331	63,189	171,865
増減	91,844	2,910	▲ 9,421	85,333

### 3 主な確認地

#### (1) ガン類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
蕪栗沼	大崎市	112,573 羽	39,962
伊豆沼・内沼	栗原市・登米市	52,130 羽	26,096
化女沼	大崎市	15,751 羽	8,684

#### (2) ハクチョウ類

伊豆沼・内沼	栗原市・登米市	3,626 羽	758
北上川- お鶴明神付近	登米市	1,170 羽	113
大童溜池	富谷市	1,023 羽	0

#### (3) カモ類

旧北上川- 五十五人地点	石巻市	5,550 羽	350
大沼	仙台市	4,281 羽	3,722
旧北上川 天王橋地点	石巻市	4,120 羽	2,450

### 4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地515か所

### 5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等

104人

### 6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。  
 HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>  
 今後の調査予定日は令和4年3月3日（木）です。

※毎年度、1月調査では松島湾・蒲生沖における洋上調査も行っておりますが、本年度は波浪の影響により中止しました。

### 7 飛来状況

今回の結果の大きな増加要因はガン類の増加である。ガンカモ類は寒波に伴う積雪や凍結により南下して分散する。昨冬の寒波は今冬よりも厳しかったため、ガン類では南下・分散の傾向が顕著であったが、今冬はそれほど南下・分散していないことが個体数の増加につながった。伊豆沼・内沼よりも南の蕪栗沼で個体数が多いことも積雪の少ない地域への南下が一因と考えられる。